

暮らし

「いざ」という時に備えて

仏壇の清掃 3000円でいただきます (1時間程度)

金箔がふいてもはげない

百年仏壇 25~60万円

※別途料金にて、金箔の掃除や障子の張り替え、漆の修理をはじめ、使わなくなった仏具、神具の引き取り、仏間の掃除や仏壇の移動を行います。

くま経プレスを見た!で神棚の掃除サービス

仏壇をお買い上げのお客様に位牌を無料サービスいたします。

仏壇は25~60万円まで取り揃えております。仏壇等に関する無料相談も受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

くまもとサプライズキャラクター くまモン

年中無休 24時間受付

輪島漆器仏壇店 TEL 096-329-0224 FAX 096-329-0259

〒860-0061 熊本市上高橋町1-11-2 http://wajima-100.info

お仏壇



お葬式

人には聞きにくいけど、知っておきたいこと。

人にはなかなか聞きにくいことですが、事前知っておきたい情報をご紹介します。

結婚式は入念に準備するけど、お葬式って、いざその時にならないと考えるもの。特に若いうちは必要ないと考えがちだが、知っておいた方がいい情報だと思った (30歳・女性)

熊本では見積もりもらっていないケースも多いようで、もう少しお葬式についてよく知っておきたいと思う (59歳・女性)

なかなか人に相談できないことなので、プロに相談するのが一番の解決策だと思った (30歳・女性)

くま経プレス読者から寄せられた「お葬式」についての感想

いざという時に調べたりする暇はないので、普段から知っておいた方がいいと痛感した (48歳・女性)

以前から関心はあったが、これを機に家族で話し合ってみようと思う (26歳・女性)

先日、父が亡くなりお葬式のことは考えさせられた。父のためには良かったかなあと思ったが、費用がやはりかなりかかった (40歳・女性)

新年を迎える前に

仏壇のお手入れをしましょう。

仏壇の掃除用具には、毛ばたきや布、艶だし液、白手袋などがあります。普段、ほこりや汚れが目立つ時は白手袋をはめ、仏壇専用毛ばたきや布でその部分だけを掃除しましょう。年末には、口ウを剥がすスプレーやつや出しなどの掃除用具があるので、専門店で購入しましょう。

金仏壇はもちろんですが、マンションなどに置かれる、唐木仏壇も思いのほか汚れているんです。仏壇の障子の部分がやぶれている場合や技術を必要とする金箔の掃除などは専門家に任せると安心です。漆の修理も手掛けてくれます。

あまりに汚れがひどい場合は、仏壇を預け、専門職人により可能な限り解体して、洗剤や薬品で仏壇を洗浄する方法があります。傷んでいる部分を修理・修復して研磨を行い、塗装や再組み立てを行います。

知るほど! お葬式講座

自分に合った葬儀社の選び方

お葬式で「後悔したくない」「費用がかかり過ぎるのは嫌だ」「トラブルにあいたくない」とはだれもが思うこと。葬儀に関する講演を行っているくまもと県民葬祭の森さんに、後悔しないお葬式の最大のポイント・葬儀社選びについて伺いました。「葬儀社なんてどこも同じだから、もしものときは近所のところに」と思っている方もぜひ読んでみてください。



式通りの型にはまったスタイルが中心だったため、葬儀社はそれを「型通り」にこなすことができれば、それでよしとされてきました。しかし、今は消費者のお葬式に対する考え方も多様化し、本人や残された家族の希望をどれだけ反映できるか、どのような

1 情報公開を 葬儀社の考え方もさまざまです。まずはどういった葬儀社なのかを比較する必要があります。比較する際に1番早い方法として、インターネットの検索があります。ホームページを見る際に気をつけてほしい点は、葬儀社の宣伝文句やイメージだけで判断しないということです。葬儀社のホームページでは、①金額の表示、詳細、②会社の理念などが公開してあるのを見てください。

また、創業の経緯や従来の業界の問題点などについてホームページ上でも考えを明確にしている葬儀社であれば、より安心できると思います。その葬儀社がホームページで情報公開に取り組む姿勢を見て、最初の判断を試みましょう。

2 担当者との相性はいいか では、理念に共感できず、担当者との相性はいいか。葬儀社を選ぶ際には、担当者との相性を確認することが重要です。送る側として葬儀社を選ぶ場合、自分の身内の最期のセレモニーを安心して任せられる担当者のかを判断することが大切です。そして、家族が亡くなったときに、それを支えてくれる人かどうかを見ましょう。

また、生前予約で自分の葬儀社を選ぶ場合は、実際に葬儀を行うときには自分はその場にいません。自分の要望をしっかり伝えて、実際に実行してくれる担当者かどうか納得した上で予約することをお勧めします。どちらの場合も、事前相談で担当者や実際に会って、「この人なら安心して任せられる、この人をお願いしたい」と思える担当者であることが後悔しないお葬式のための大きなステップです。

3 事前見積りに対応しているか 担当者との相性がどんなに良くても、請求金額に納得できなかったら、トラブルや後悔につながります。それを避けるには、事前に見積もりを出してくれるかということが重要です。見積りもりの注意点として、「すべてセット」や「2式」のように、詳細項目の記入のない見積りだけでは、実際の請求金額が見積りとの倍近くなることもありえます。料理やお返し、礼状などは参列者の人数によって金額が大きくかわります。その葬儀社の対応を判断する質問として、こんな質問をしてみてください。例えば、「仏式のお葬式で、人数は家族や親しい人だけ50人程度、会場はそちらの斎場で葬儀を行った場合の、「これ以上かからない」という金額を教えてください」といいます。

4 希望をかなえる提案力があるか これまでのお葬式は形式通りの型にはまったスタイルが中心だったため、葬儀社はそれを「型通り」にこなすことができれば、それでよしとされてきました。しかし、今は消費者のお葬式に対する考え方も多様化し、本人や残された家族の希望をどれだけ反映できるか、どのようなにして具体化するかといった「提案力」が葬儀社にも求められる時代です。葬儀社や担当者の提案力によって、本人や残された家族の「思い」を形にすることができれば、そのお葬式は思い出に残る素晴らしいものになるでしょう。

まとめ 1社にこだわらず、複数の葬儀社に話を聞き、資料や事前見積り、相性などを総合的に判断することが大切です。

次回「くま経プレス2月号」掲載 (1月30日発行)

次回テーマ: 遺影写真の選び方 ~遺族が末永く見守るものだから~

このコーナーではみなさんからの葬儀に関する質問・ご意見をお待ちしています。お葉書またはメールにてお寄せ下さい。

〒860-8552 (住所記入不要) くま経プレス お葬式講座係まで
press@kumamoto-keizai.co.jp

メールマガジン(無料)配信中

参列マナーから葬儀業界のウラ話まで、皆様に役立つ情報を毎週火曜日に配信中です。

ご登録はウェブサイトのトップ画面から簡単にご登録できます。

くまもと県民葬祭 検索

www.0077-78-1059.com